

令和6年2月22日

各関係機関の長 殿

金沢大学医薬保健研究域薬学系長
加藤 将夫

薬剤学研究分野教授候補者の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

金沢大学医薬保健研究域薬学系では、薬学領域における教育・研究の充実に努めております。この度、薬学系において掲げる研究ミッション「プレジジョンメディシン研究」の推進を目指した研究組織強化の一環として、下記の要領により教授を公募いたします。

つきましては、貴機関関係者への周知及び適任者の推薦について、ご高配を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 公募人員：教授 1名

2. 公募領域

- (1) 教育：学士課程の共通教育並びに医薬保健学域薬学類及び医薬科学類の医療薬学全般に関する講義、演習、実習、卒業研究及び大学院医薬保健学総合研究科における専門教育と研究指導を担当する。英語による授業担当が課される場合がある。
- (2) 研究：薬剤学を基盤とし、創薬モダリティーの多様性と連関する先進的研究を対象とする。

3. 着任（採用）予定：令和6年10月1日以降のできるだけ早い時期

4. 応募資格

博士の学位を有し、薬剤学関連研究分野における卓越した世界水準の研究業績があり、着任後も上記の公募領域で高いレベルの研究活動を推進できること。また、学士課程並びに大学院博士課程及び博士（前・後期）課程における教育に情熱を注げること。

5. 提出書類（各1部）※あわせてPDFファイル（USB等）でも提出願います。

- (1) 履歴書（A4判、写真貼付、電子メールアドレスと所属学会も明記すること）
- (2) これまでの研究概要（自由形式、A4判、5枚以内）
- (3) 着任後の薬学教育と研究に関する抱負（自由形式、A4判、2枚以内）

(4) 研究業績目録 (A4判)

- ・論文発表：原著論文、総説、著書、その他に分け、発表年順に記載すること（別刷を提出する原著論文には○印を付すこと）。共著者全員の氏名を掲載順に記載し、応募者の下線、責任著者にスターマークをつけること。参考のため、被引用数並びに掲載誌の最新の Impact Factor を付記し、査読無の論文についてはその旨を明記すること。
- ・学会発表：学会・シンポジウム等での招待講演のみについて発表年順に記載すること。
- ・研究費の取得状況：過去10年間の取得状況を科研費、科研費以外の公的研究資金、企業・財団等による研究資金に分け、資金名、研究課題名、期間、助成金額を記載すること。また、代表と分担を明記すること。
- ・教育実績：大学等教育研究機関での教育経験並びに大学院等における教育研究指導実績について記載すること。
- ・その他：特記事項があれば記載すること。

(5) 主要な原著論文10編以内の別刷 (コピー可)

(6) 応募者について問い合わせ可能な方2名の氏名、所属、連絡先(住所、電話番号、電子メールアドレス)

なお、応募者には講演や面接のためにご来学頂くことがあります。その際にかかる経費は応募者でご負担願います。

また、提出して頂きました履歴書等の書類は当該選考委員会において個人情報に留意して処理し、返却はいたしません。予めご了承の程お願い致します。

6. 応募締切

令和6年5月21日(火曜日)午後5時(必着)

7. 書類提出先

〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課企画総務係

Tel: 076-234-6840、E-mail: y-somu@adm.kanazawa-u.ac.jp

なお、封筒には「薬剤学研究分野教授採用応募書類在中」と朱書し、「書留」にて送付して下さい。

8. 問い合わせ先

金沢大学医薬保健研究域薬学系 推薦委員会委員長 教授・中島 美紀

Tel: 076-234-4408、E-mail: nmiki@p.kanazawa-u.ac.jp

9. その他

※金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでおります。

※金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは下記の URL をご覧下さい。

<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

※男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、薬学系では女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

※給与は、年俸制が適用されます。

※給与や任期等に関する規程の詳細は、下記の URL をご覧下さい。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

以上